

第1号議案 平成14年度事業報告

概要

異業種交流の原点に立ちかえり交流と情報交換に力をそそぎ、会員相互の交流はもとより、広く県外経営者との交流を築くことを目標とした。
基本方針として

- ・豊信会は人と人の出会いの場を提供する、
- ・豊信会は経営に必要な情報を提供する、
- 豊信会は経営者の資質向上の機会を提供する、を掲げ活動した。

当年度の主要事業として中国経済の状況を肌でつかむため中国視察研修をおこない、江西省人民政府や開発特区、訪問企業5社の熱烈歓迎を受けた。大分県企業をアピールできた。

平成14年度の活動方針と実績

1. 情報化の充実と強化

経済、社会、政治に関する経営に役立つ情報発信を豊信会ニュース、todakaメールで行った。しかし、県下の経済活動に関する情報発信はできなかった。

2. 県外との交流

北九州異業種交流グループ「テクノミクス」との交流はエコタウン見学とセットで計画したが、参加申し込みが少なく「テクノミクス」に申し訳ないことであったが、延期させていただいた。

3. 中国経済の視察

中国視察研修では当会から9名参加し大分県異業種団体協議会全体では総勢28名となり成功裏に実施できた。江西省人民政府との交流や企業とのビジネスの糸口ができた。

4. 全体会の運営（講演、講話）

5月総会では大分県企画文化部長溝口氏からワールドカップ開催に向けてご苦労されたこと、夢の実現に努力されたこと、裏話などを聞くことができ有意義であった。

8月例会では中小企業総合事業団国際化支援アドバイザー小野氏から中国進出に向けて具体的なビジネスの進め方等を聞くことができた。個別相談も行った。

1月例会では中小企業総合事業団カタライザー・愛媛県技術市場交流研究会副会長の田崎氏から広域異業種交流のあり方などをお話していただき、具体的な事例を研修できた。

5. 会員企業の見学

企業現場の見学については、会員企業2社（大川金型設計事務所、京製メック）を訪問させていただいた。なごやかな雰囲気のもと活発な質問、情報交換があり有意義であった。

懇親会

例会での懇親会を基本とし、特に懇親の場として「森の中の懇談会」（大川金型設計事務所）、飲酒放談会（割烹千成）を行い、大いに盛り上がり楽しいひと時となった。お世話になった大川金型設計事務所の皆様へ感謝する次第である。

残念なこと

プラザ九州大会、全国大会への参加が少なかった。ゴルフ会が実施できなかった。

喜ばしいこと

昨年の3社に続き、会員(株)藤島が平成14年度大分県ものづくり大賞を受賞。

平成14年度事業実績

4月		
5月	<p>総会 5月17日(金) 15:30~17:30 講話:大分県企画文化部長 溝畑 宏氏 「2002年ワールドカップと地域戦略」</p>	<p>第一回中国視察プロジェクト 会議 5月31日(金)</p>
6月	<p>6月例会 6月21日(金) 企業見学会 13:30-16:00 (株)大川金型設計事務所 テーマ:3次元画像ソフト</p>	
7月	<p>県異協総会/懇親会</p>	<p>第2回中国視察プロジェクト 会議</p>
8月	<p>テーマ:中国経済事情 中小企業国際化支援アドバイザー 小野克彦氏</p>	
9月	<p>9月例会 9月20日(金) 近況報告会(飲酒放談会) 場所:割烹 千成</p>	
10月	<p>中国視察研修 10月11日(金)~14日(祝) 江西省(南昌市)、上海 (景徳鎮、廬山)</p>	
11月	<p>11月例会 11月29日 中国視察の報告会</p>	
1月	<p>新年互礼会 講話 中小企業総合事業団 カタライザー 田崎博司氏 「豊予海峡をはさむ異業種交流」</p>	
2月	<p>(株)京製メック見学</p>	
3月	<p>反省会</p>	